

【概要版】

西播磨地域ビジョン 2050

～光と水と緑でつなぐ 元気西播磨～



みんなをめざしたい西播磨地域の 4つの将来像と取組目標16

将来像1 「つながる地域のきずな西播磨」



将来像2 「元気な西播磨」



将来像3 「自立の西播磨」



将来像4 「安全安心の西播磨」



ビジョンとは

ビジョンとは、達成する目標を掲げ、そのために実施すべき行政施策や事業の総量を示す行政主導型の「計画」ではなく、住民自らが望ましい地域の「将来像や夢」を描き、多様な主体が共有し、その将来像の実現に向けて取り組んでいく指針となるものです。

新地域ビジョンの策定趣旨

30年後の西播磨地域のめざす将来像を示した現行の西播磨地域ビジョンの策定から20年、改訂から10年が経過し、この間、社会情勢が大きく変化し続けています。

このため、西播磨地域を取り巻く環境変化や社会潮流、時代の変化とともに顕著になってきた地域の課題を踏まえながら、県民の意見をもとに、2050年を展望した新地域ビジョンを策定しました。

新地域ビジョンは西播磨みんなの目標

この新地域ビジョンは、県民意見をもとに、皆さんが共感できる地域の将来像とそれを実現するための取組の方向性として、4つの将来像と16の取組目標を描きました。

西播磨地域の多様な主体が、将来像の実現に向けて協力し取り組んでいくための目標として提案しています。

ビジョン実現に向けた取組

西播磨地域は、人口減少や少子高齢化、若者の流出による地域や産業の活力の低下、担い手不足、空き家の増加、気候変動による自然災害の増加など、さまざまな課題に直面しています。

人口が減っても活力を保ち、豊かに暮らし続けられる地域を守っていくため、さまざまな課題の解決に向けて一人ひとりが行動していくことが大切です。

このビジョンを地域住民・事業者・関係団体・行政等の多様な主体が共有し、将来像の実現に向けてそれぞれの主体が共に考え、協力して取り組みを進めていきましょう。

西播磨地域：人口24.7万人*、面積1,567km²
構成市町：相生市、たつの市、赤穂市、宍粟市、
太子町、上郡町、佐用町

*令和2年国勢調査



基本理念及び地域の将来像と取組目標

現行ビジョンで掲げた『光と水と緑でつなぐ 元気西播磨』の理念を継承し、引き続きビジョンの実現に向けて取り組んでいく基本理念とします。

豊かな歴史や自然の景観、受け継がれる産業、温かい人のつながりなど、西播磨の魅力をすみずみまでネットワークで結び地域全体が元気に躍動することをめざします。

基本理念

光と水と緑でつなぐ 元気西播磨

将来像1 つながる地域のきずな西播磨 ～地域でともに支え合う繋がりのあるまち～

取組目標1	地域みんなで子育てを応援しよう
取組目標2	次代を担う人材を育てよう
取組目標3	ほどよいおせっかいで縁を結ぼう
取組目標4	あらゆる多様性を尊重しよう

将来像2 元気な西播磨 ～地域の強みを活かした賑わいと活力のあるまち～

取組目標5	自慢したい地域の資源を守り活かそう
取組目標6	戻りたい・住み続けたい地域にしよう
取組目標7	自分らしく活躍できる地域をめざそう
取組目標8	地域とともに成長する産業を育てよう

将来像3 自立の西播磨 ～地域で循環するまち～

取組目標9	自然と共生しよう
取組目標10	地産地消を進めよう
取組目標11	遊休資源を知恵と工夫で活かそう
取組目標12	より輝く播磨科学公園都市をつくろう

将来像4 安全安心の西播磨 ～誰もが安心していきいきと暮らせるまち～

取組目標13	いきいきと暮らせる地域をつくろう
取組目標14	移動に困らない地域をめざそう
取組目標15	健康・福祉が充実した地域をめざそう
取組目標16	防災力を高めよう

光：人・地域・産業がキラリと輝く

水：森・川・海が美しく連なる

緑：森林・農地・都市がいきいきと彩られる

1 地域みんなで子育てを応援しよう



取組目標 1

地域みんなで子育てを応援しよう

地域みんなで子育てを応援し、誰もが安心して子どもを産み育てたいと思える地域をつくろう

子どもを育てやすい就業環境や保育サービスの充実、ご近所同士の助け合いなど、家庭・学校・地域・職場などさまざまな主体が協力し、子育て(*)を地域全体が応援する環境づくりに取り組み、誰もがここで安心して子どもを産み育てたいと思える地域をつくろう。

*子育て:子どもを主体として捉え、子どもが自分で育つ力を周りが応援すること。



子育て世代が情報交換の場として自由に交流する「子育てつどいの広場」(たつの市)



地域コミュニティの活性化にも寄与する地域ぐるみで取組む登下校の見守り活動(赤穂市)



「木育」推進の一環として宍粟材を使った木のおもちゃが揃う「子育て支援センター」(宍粟市)

*取組目標1のピクトグラムは大毛 あゆみさんの作品です。

2 次代を担う人材を育てよう



取組目標 2

次代を担う人材を育てよう

ふるさとに愛着や誇りを持つ若者を育み、生まれ育った地域を守り支える担い手を育てよう

ICT技術等の活用によりどこに住んでいても質の高い教育が受けられる環境づくりを進めるとともに、学校や地域、地元企業などさまざまな主体が協力し、地域ぐるみで特色ある教育を展開し、ふるさとに愛着や誇りを持つ若者を育み、生まれ育った地域を守り支える担い手を育てよう。

また、豊かな自然環境を活かしたこの地ならではの体験教育などにより、その教育環境に魅力を感じ、移住先や農山漁村留学先として西播磨を選んでもらえるような地域をめざそう。



市内企業や事業所による「産業展」で大工作業に挑戦する子どもたち(宍粟市)



小中学校において1人1台端末を活用した授業を実施(たつの市)



運動部活動に外部指導員及びICT指導を導入し、部活動の活性化を促進(赤穂市)

*取組目標2のピクトグラムは徳永 瑚心さんの作品です。

～地域でともに支え合う繋がりのあるまち～

3 ほどよいおせっかいで縁を結ぼう



取組目標 3

ほどよいおせっかいで縁を結ぼう

人と人の温かいつながりを大切にする地域をめざすとともに、地域全体で縁結びを応援しよう

「地域の課題は自分たちで解決していく」という共助の意識が根付き、多様な価値観が尊重され、人と人の温かいつながりを深め、地域のコミュニティ機能を再生させ共に支え合う地域をめざそう。単独集落では解決できない課題は、近隣の集落が連携し助け合いながら解決していくことができる地域をつくろう。

また、結婚を希望している人には、地域全体で出会いの場や縁結びを応援する取組みを広げよう。



住民が主体となって地域の課題解決に取り組む活動(たつの市)



地域住民のための買い物拠点としてオープンした地域住民が運営する「にこここmart」(奥栗市)



地域の魅力アップのため住民と一緒にハーブの種まきを行う有年中学校生(赤穂市)

*取組目標3のピクトグラムは砂原 志帆さんの作品です。

4 あらゆる多様性を尊重しよう



取組目標 4

あらゆる多様性を尊重しよう

様々な価値観や文化等を尊重し受け入れ、多様な人が関わってくれる地域をめざそう

多様な価値観や異なる文化を持つ人への理解と共感を深め、地域に興味を持っている外部の人や外国人など多様な人を受け入れる地域をめざそう。多様な人が地域に関わり新たな担い手として活躍するなど、地域の持続と活性化に多様な人材を活かそう。



様々な国や地域の文化とふれあい交流する「国際交流イベント」(たつの市)



住民と地域で暮らす外国人が交流する「国際ふれあいまつり」(奥栗市)



年末恒例「久崎市」での佐用日本語学校の学生有志による出店(佐用町)

*取組目標4のピクトグラムは大毛 あゆみさんの作品です。

5 自慢したい地域の資源を守り活かそう



取組目標 5

自慢したい地域の資源を守り活かそう

特色ある資源をみんなで共有し地域全体で引き継いでいくとともに、交流や賑わい創出に有効活用しよう

豊かな自然や美しい町並み、魅力的な食・歴史・文化など、特色ある資源を地域に対する誇りや愛着を生む源として認識し、地域全体で守り引き継いでいく取組みを広げよう。

それらの資源の強みをさらに高め活用することで、その魅力に惹きつけられて観光客や移住者など地域外から人が集まり交流と活気を生み出す地域をめざそう。

また、西播磨地域の特性を活かし、県境を接する岡山県や鳥取県との様々な分野での交流や連携を深め、互いの魅力を高め合い、地域の活性化につなげよう。



地域外からも多くの観光客で賑わう「ペーロン祭(令和4年ペーロン伝来100周年)」(相生市)



近世から近代にかけて発展した醸造町の歴史的風致を伝える「龍野重要伝統的建造物群保存地区」(たつの市)



地域の歴史資源を活かし内外に地域の魅力を発信する「白旗城まつり」(上郡町)

*取組目標5のピクトグラムは今西 美結さんの作品です。

6 戻りたい・住み続けたい地域にしよう



取組目標 6

戻りたい・住み続けたい地域にしよう

若者がいったん地元を離れても戻ってきてくれる地域、移住先として選ばれる地域をめざそう

雇用の場の確保や快適な住環境整備とともに、幼い頃からふるさとへの誇りや愛着を育て、若者が出て行かない地域、いったん地元を離れても戻ってきてくれる地域をめざそう。

また、テレワークなどデジタル技術の発達により、働く場所や住む場所の自由度が増すことで、ほどよい田舎暮らしに関心のある人々を全国から呼び込むため、身近に農を楽しむ環境、豊かな自然や安全に暮らせる環境、人と人とのつながりなど、みんなで西播磨暮らしの魅力を情報発信し、西播磨に関わり続けてくれる人や移住してくれる人を増やそう。



佐用高校生による水門などの設備製造を行う地元企業の見学(佐用町)



若者等に地元企業の良さを紹介する合同企業説明会(相生市)



千種中学校生による金属加工を行う地元企業の見学(宍粟市)

*取組目標6のピクトグラムは岸本 穂果さんの作品です。

～地域の強みを活かした賑わいと活力のあるまち～



取組目標 7

自分らしく活躍できる地域をめざそう

誰もが個性と能力を発揮しながらいつまでも自分らしく活躍できる地域をめざそう

年齢や性別、障がいの有無などに関わりなく、誰もが個性と能力を発揮しながら活躍できる場があり、いつまでも生涯現役でやりがいを持って自分が希望する社会参加や働き方が見つかる地域をめざそう。

また、家庭や地域、職場において、男女ともに働ける環境づくりを進め、「性別などによる役割分担意識」のない地域をめざそう。



社会参加として放課後子ども教室で子ども達に勉強を教える地域住民(上郡町)



地元企業と協力し農福連携でバジル栽培・加工業務を行うNPO法人(たつの市)



就労支援施設「えん花園」にて農福連携で取組むミツマタの乾燥作業(佐用町)

*取組目標7のピクトグラムは上田 愛結さんの作品です。



取組目標 8

地域とともに成長する産業を育てよう

地場産業や農林水産業など、地域の特徴を活かした産業の成長を地域全体で応援しよう

地元企業のブランド力や日本を代表する地場産業、特色ある農林水産物、豊かな森林などの地域資源を生かした産業を持続させるとともに、地域の特徴を生かした事業者や就農者等のさらなる成長を地域全体で進めよう。

また、空き店舗の活用などまちづくりと一体となった商店街の再生や創業・起業しやすい環境づくりを進め、身近な地域商業の賑わいを取り戻そう。



多彩な観光資源を有効活用するために赤穂スイーツを開発(赤穂市)



将来の林業人材を育成する県立森林大学校オープンキャンパスでの林業機械操作(宍粟市)



農業技術を継承・普及させるために取組んでいる講座「さよう農の匠」(佐用町)

*取組目標8のピクトグラムは上田 愛結さんの作品です。

9 自然と共生しよう



取組目標 9

自然と共生しよう

豊かな自然環境を守り育てながら人と自然が共生した持続可能な地域をめざそう

水と緑に恵まれた西播磨の豊かな自然環境の大切さを認識するとともに、森林・農地が持つ多面的な機能（食料や木材などの自然の恵みだけではなく、自然災害を防いだり、癒やしや学習の場など）の維持や生態系を守る取組、自然から得られる資源を地域で有効に活用するなど、自然環境を守り育てながら人と自然が共生した持続可能な地域をめざそう。



豊かな自然環境の大切さを認識するための環境体験（植物や生物の観察）（相生市）



森林がもたらす心と身体の癒やし効果が科学的に認められた「森林セラピー」（宍粟市）



清流に飛び交うホタル（佐用町）

*取組目標9のピクトグラムは宗接 柚子さんの作品です。

10 地産地消を進めよう



取組目標 10

地産地消を進めよう

食料や木材、エネルギーなどの自給力を高め、資源の地域循環をめざそう

健康志向や食へのこだわりが高まる中、西播磨ならではの伝統的な食文化や食材の大切さ、食を支える農林水産業の大切さを認識し、郷土料理や地元産品を使用した地産地消をさらに進めよう。また、森林の苗木育成から伐木、建築まで木材の地産地消を進め、地域の力強い農林水産業の活性化につなげよう。

さらに、地域全体で徹底した節電・省エネに取組むとともに、自然環境や景観の保全に努めながら、地域の空き空間や資源を生かして再生可能エネルギー（太陽光・小水力・バイオマスなど）を生み出し、温室効果ガス排出実質ゼロのカーボンニュートラルの実現に貢献するエネルギー自給の高い地域をめざそう。

西播磨全体で食料や木材、エネルギーなどの自給力を高めつつ、近接する他圏域とも交流を進め、さらに循環を活発化させよう。



森林資源の地域循環にもつながる地元材を多用した木の温もりを感じられる住宅（宍粟市）



食を支える農林水産の大切さを認識する地元食材を使った料理教室（相生市）



地元の特色ある農作物について生産者から学ぶ小学生の地産地消体験（たつの市）

*取組目標10のピクトグラムは宗接 柚子さんの作品です。

～地域で循環するまち～

11 遊休資源を知恵と工夫で活かそう



取組目標 11

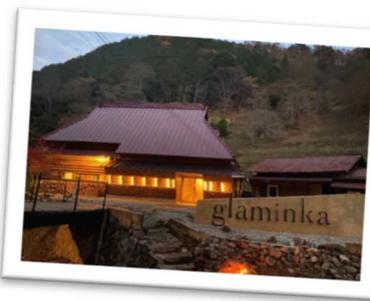
遊休資源を知恵と工夫で活かそう

遊休資源を地域の課題解決につながる取組みに有効活用するなど、持続可能で自立した地域をめざそう

耕作放棄地や空き家、空き施設などの遊休資源や森林などの豊かな地域資源を有効活用し、地域外住民との交流や賑わいづくり、食料品・日用品販売などの生活関連サービスや再生可能エネルギーを活用した事業化など、地域内で生産と消費活動が循環する経済活動のしくみをつくるなど、持続可能で自立した地域をめざそう。



耕作放棄地を活用した地域住民によるサンショウの栽培(太子町)



若州集落の空き家6棟を再生した1棟貸しの宿泊施設「グラミンカ SAYO」(佐用町)



旧酒蔵を交流拠点等として活用する地域住民が運営する「ギャラリーひがし蔵」(上郡町)

取組目標11のピクトグラムは雪野 貴良さんの作品です。

12 より輝く播磨科学公園都市をつくろう



取組目標 12

より輝く播磨科学公園都市をつくろう

産学住が整う科学技術と自然が調和したまちをめざそう

産学住が整う科学技術と自然が調和したまちを目指すとともに、生活基盤の充実と併せ、地域内住民・企業・学校等の連携や一体感、まちへの愛着や誇りを醸成し、より魅力あるまちづくりをめざそう。

また、産官学の連携により、SPring-8など西播磨の誇る科学技術基盤を成長分野の技術革新や中小企業のものづくりに生かす取り組みをさらに進め、国内外の課題解決に貢献する人材や企業を応援しよう。

さらに、新しい技術を用いた生活支援サービスの実証試験を播磨科学公園都市内で行うなど、住み慣れた地域で生活を維持していくための新たな地域モデルを構築する取り組みを進めよう。



播磨科学公園都市内の公道を走行する超小型EV



大型放射光施設「SPring-8」とX線自由電子レーザー施設「SACLA」(出典:RIKEN)



播磨科学公園都市内の住民や学生等が企画運営する「光都イルミネーション点灯式」

*取組目標12のピクトグラムは宗接 柚子さんの作品です。

13 いきいきと暮らせる
地域をつくろう



取組目標 13

いきいきと暮らせる地域をつくろう

誰もが住み慣れた地域で最後まで安全に安心して暮らせる地域をめざそう

ICT機器や介護ロボットなども活用しながら、マンパワーによる見守りや日常生活支援、介護など
支え合いによる安全安心のコミュニティが実現し、困った時には誰かが手を差し伸べ、弱い立場にあ
る人を取り残さない、高齢者も障がいのある人も誰もが住みなれた地域で最後まで安心して暮ら
せる地域をめざそう。

また、地域でパトロールを実施するなど、防犯意識や交通安全意識を高め、家庭や学校、地域が
連携して犯罪や事故などのない安全な地域をめざそう。



ルールやマナーを遵守し思いや
りをもった人材を育成するた
めの「交通安全教室」(宍粟市)



ひとり暮らし高齢者等を対象に
お弁当を調理・配食し、声かけ
する「給食サービス」(太子町)



だれもが気軽に参加できる地
域の寄り合いの場「ふれあい
いきいきサロン」(佐用町)

*取組目標13のピクトグラムは二宮 結里さんの作品です。

14 移動に困らない
地域をめざそう



取組目標 14

移動に困らない地域をめざそう

買い物や通院など、誰もが移動に困らず安心して外出できる地域を
めざそう

道路や鉄道などこれまで整備されてきた社会基盤の維持と活用を図りながら、交通手段の利便
性向上や道路ネットワークの整備、将来に向けた自動運転の基盤整備を行おう。

また、公共交通機関の維持や利便性向上のため、姫新線をはじめとする鉄道やバスなどの利用
促進に取組み、公共交通機関を地域全体で守っていく運動を展開しよう。

さらに、公共交通不便地域において、コミュニティバスの運営や住民相互による助け合いなど、地
域が協働して地域ニーズにあわせた多様な移動・送迎支援サービスを充実させ、買い物や通院な
ど誰もが移動しやすく、交通事故もない安心して外出できる地域をめざそう。



年間乗車人員300万人の維持を
目標にJR姫新線利用促進運動
を展開(たつの市・佐用町)



自宅から目的地まで乗り合いで
送迎する市民乗り合いタクシー
「あかねちゃん」(たつの市)



ボランティアグループによる通院
等外出介助(太子町)

*取組目標14のピクトグラムは三上 晴奈さんの作品です。

15 健康・福祉が充実した地域をめざそう



取組目標 15

健康・福祉が充実した地域をめざそう

日頃から健康づくりの意識を高めるとともに、適切な医療・介護サービスが受けられる地域をめざそう

誰もが健康で元気に活躍でき、安心して暮らし続けられる地域の実現に向け、一人ひとりが日頃から健康づくりの意識を高めよう。

また、関係機関とも連携した医師の確保や地域医療体制の充実に取り組む、誰もが住み慣れた地域で適切な医療・介護サービスが受けられる地域をめざそう。



関西福祉大学が地元中学生に実施する福祉体験学習（赤穂市）



認知症の方が毎日笑って暮らせるまちづくりを目指す認知症啓発（上郡町）



世界有数の先進医療施設「県立粒子線医療センター」（たつの市）

*取組目標15のピクトグラムは松下 愛花さんの作品です。

16 防災力を高めよう



取組目標 16

防災力を高めよう

災害に強い安全安心な地域をつくろう

地震、津波、豪雨等の自然災害に強い社会基盤を整備するとともに、災害に強い森づくりを進めよう。

また、自宅での災害への備えや住んでいる地域の災害危険度の認識、防災訓練や防災学習への積極的な参加など、日頃から一人ひとりが防災についての高い意識を持とう。

さらに、自主防災組織の強化や災害弱者を地域で支え合う体制づくりなど、共助による地域防災力を高め、行政とも連携した災害に強い安全安心な地域をつくろう。



「シェイクアウト訓練」で地震から身を守るための安全確保行動をとる保育園児（太子町）



地域の小学校で実施した平成21年台風9号災害を学ぶ「防災まち歩き」（佐用町）



住民一人ひとりが防災意識を高めるための自治会主催による「防災訓練」（相生市）

*取組目標16のピクトグラムは二宮 結里さんの作品です。



この冊子に使用しているピクトグラムは、兵庫県立龍野北高等学校総合デザイン科の生徒(3年生)の作品です。

西播磨地域ビジョン2050【概要版】

発行：西播磨県民局県民交流室県民活動支援課
〒678-1205 赤穂郡上郡町光都 2-25
電話：0791-58-2128

全体版は兵庫県ホームページ
からご覧いただけます

